

# 街なか再開発が始動

震災で甚大な被害を受けた石巻市中心市街地で再開発事業の計画が進んでいる。その先陣を切り、中央三丁目に分譲マンションが建設されることになった。早ければ5月に着工する見込みで、3月1日にはモデルルームが同市跡地場にオープンする。街なかでは、このほか10か所で再開発事業の計画があり、集合住宅やオフィスビルなどが建設される。市による復興公営住宅も整備される予定で、中心市街地の活性化が本格化してきた。

マンションの事業主はコインパーキングなどは中央三丁目一番地区などと活用されている市街地再開発組合。地元の石巻商工会議所北東城を照らすようにと願部の場所を敷地面積は4025平方メートルと名付けた。以前、建物は鉄筋コンクリ



石巻テラスの全体模型。シンプルながらも洗練されたデザイン

## 石巻市中央三丁目にマンション

モデル室あすオープン 定住促進の引き金に

1ト造6階建て。津波（戸）、3階以上が住居防災の観点から1、2（77戸）となっている。階は駐車場と店舗（8部屋は2LDK（33室）と3LDK（38室）、4LDK（6室）で価格は2千万円台前半からになる見通し。

わが家がまち  
着々と

建築全般を企画した東京都の不動産会社（株）フジヤースコーポレーションは27日、モデル



公開されたモデルルーム。吹き抜けなどがあり、開放的な室内

ルールの関係者向け見学会を開催した。再開発組合、報道関係者ら約20人が出席。総合プロデューサーを務めた都市計画家の西郷真理子氏は「石巻の皆さんは震災を経て、家族や友人、そして地域を大切に思っている。その感覚を大切に、それぞれのネットワークをつなげる場所にした」と語った。

地鎮祭は5月ごろに実施する予定。完成は来年8月末、入居は同9月を見込んでいる。

※ ※

石巻市中心市街地の全11か所で平成27年度の完了を目指す再開発事業計画が進められている。このうち秋田屋庭園を中心とした立町二丁目5番地区でも店舗と住宅の複合型の建物を建設する予定。着工は今年7月末、完成は来年9月を見込んでいる。このほか市も中心部5か所に合わせて191戸の復興公営住宅を建設する予定。

なお、石巻テラスモデルルームは午前11時～午後6時（土日祝日は午前10時から）。水曜定休。☎0120-8000-572

欲しかった暮らしを、しよう。